

Press Release

報道関係者各位

平成 24 年 6 月 15 日

株式会社ユビテック

(JASDAQ コード:6662)

「Ubiteq Green Service」をショッピングセンターへ初導入 ～ NEDO 助成金を活用してオリックス施設で実証実験 ～

ユビキタスプラットフォーム事業の創生を目指す株式会社ユビテック(東京都品川区、代表取締役社長: 荻野 司、以下「ユビテック」)は、省エネソリューション「Ubiteq Green Service」(以下、UGS)をオリックス株式会社が所有するショッピングセンター「クロスガーデン多摩」(東京都多摩市落合)に導入いたしました。

■ クロスガーデン多摩における省エネ活動

クロスガーデン多摩は、2008 年 4 月に多摩センターにオープンしたショッピングセンターです。

UGS 導入以前の節電対策としては、電球の間引きを実施したり、警備員の方が時間帯・状況に応じてこまめに消灯・点灯したりするなどの人手による節電活動が行われていました。

今回、UGS の導入により、共用部の照明の見える化および制御をITにより行い、節電効果を出すとともに、容易にリアルタイムの節電目標を達成可能にするフィードバック型電力需要制御システムの構築の実証実験も実施いたします。

■ UGS の導入により実現されること

○節電対策にかかる管理・作業手間の解消

- 人手で行われていた照明の間引き、ON/OFF 作業を UGS のタイマー制御により自動化
- タイマー設定・遠隔操作など、PC のブラウザより簡単操作、また各照明機器の稼働状況の確認・データの一元管理が可能
- プリセット機能にて予め作成した制御パターンを必要に応じて使用

○お客様の快適性維持

- 人感センサとの連動により、お客様がいる時に必要な照明だけが点灯するので、お客様の快適性を維持しながら省エネを実施。

■ UGS 導入により見込まれる節電効果

UGS の制御対象となる共用部照明の一昨年の年間電力使用量 240,000kwh に対し、UGS 導入後の使用量は年間 110,000kwh と試算しており、約 50%の節電(約 200 万円の電気代削減/年)を見込んでおります。

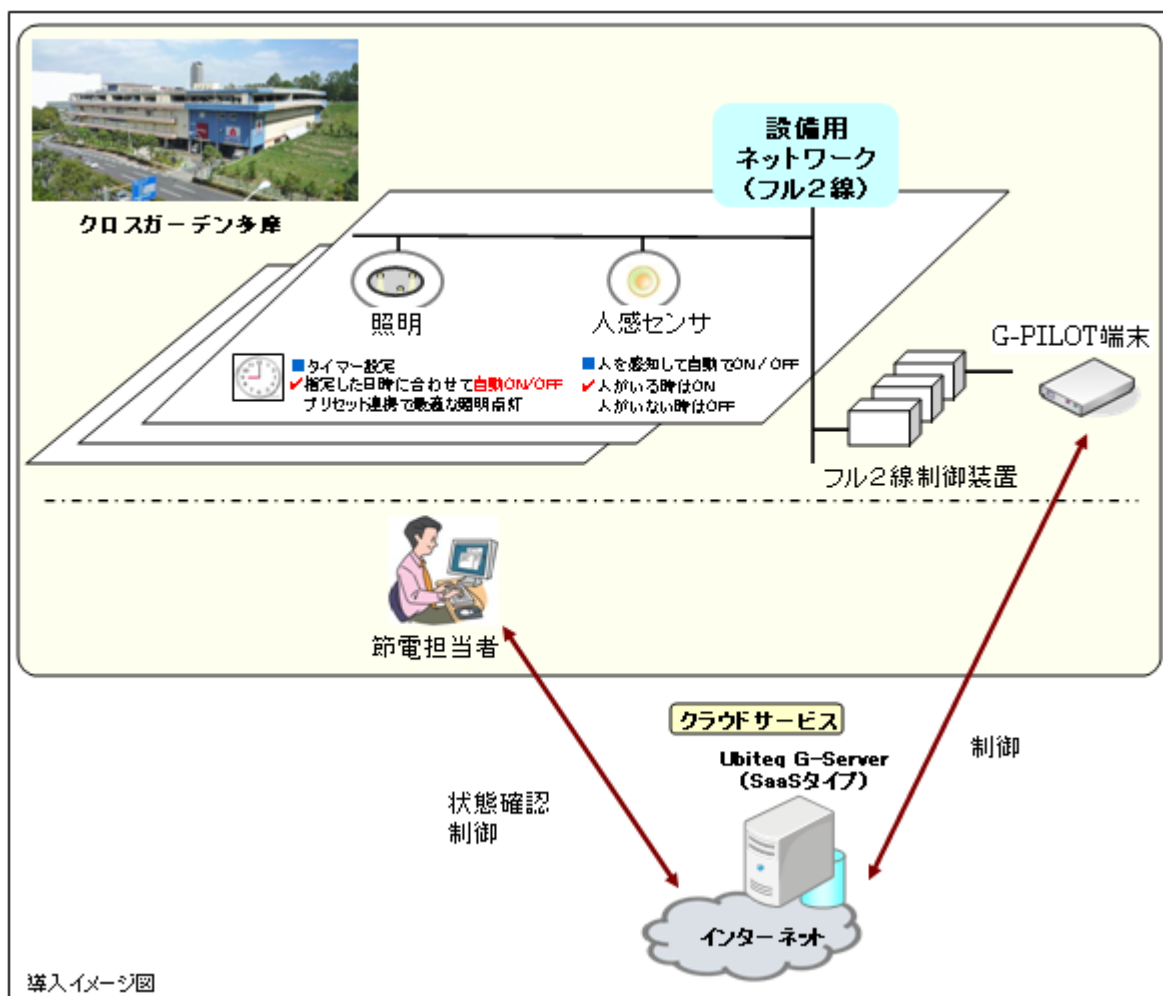
■ NEDOの省エネルギー革新技术開発事業

ユビテックは、昨年 10 月のニュースリリースにてお知らせしたとおり、経済産業省所管の独立行政法人である NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)の省エネルギー革新技术開発事業に採択されております。

今回のクロスガーデン多摩では、「中小規模ビルでも容易に導入できるリアルタイムの節電目標を達成可能なフィードバック型電力需要制御システムの研究開発」というテーマで、NEDO 事業より 2 分の 1 の助成金の交付を受け、2011 年 8 月 31 日～2013 年 2 月 28 日の期間で実証実験を行います。

■ クロスガーデン多摩の概要

所在地	東京都多摩市落合 2-33
敷地面積	7,170 坪
店舗面積	13,130 坪
店舗数	53 店舗
駐車場台数	約 900 台
施設所有者	オリックス株式会社
運営会社	株式会社関東建創



引き続きユビテックでは、環境保全に向けITの持つ可能性を追求しながら、省エネソリューション「UGS」の更なる機能向上のための開発を積極的に進めてまいります。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ユビテック 担当: 管理本部 総務課
 電話: 03-5487-5560 FAX: 03-5487-5561